

令和3年7月13日

たかつき保育園

保護者各位

## \* 感染症情報 \*

はじめと暑い日が続いています。鼻水や、咳をしている、発熱しているなど体調を崩しているお子さんが増えています。

たかつき保育園では、**RSウイルス感染症**と診断されたお子さんがいます。感染が広がらないように注意したいと思います。**特に乳児は重症化しやすい疾患です**。ご家庭でも体調不良がある場合は十分に休息をとり体調管理に留意し早めの受診をおねがいします。

### \* RSウイルス感染症

\* RSウイルス感染症とは・・・RSウイルスによる急性呼吸器感染症です。

**乳児期の発症が多く、気管支炎や、肺炎になりやすい。**

\* 症状・・・初感染の乳幼児は鼻水、咳からはじまり38～39℃の発熱があることがある。

25～40%の乳幼児に気管支炎や肺炎の兆候がみられる。

1歳未満、特に6か月未満の乳児は細気管支炎による喘鳴（ゼイゼイ、ヒューヒュー）が特徴です。

\* 潜伏期間・・・**2日～1週間（通常4～5日）**

\* 感染経路・・・飛沫感染、接触感染

\* 感染しやすい期間・・・3～8日だが、乳幼児では3～4週間持続するときもある。

\* 予防・・・ワクチンはなし。

\* 治療・・・RSウイルスに効く薬はなく、対症療法。解熱剤や呼吸器系の薬が処方されます。

\* 登園基準・・・**発熱、咳などの症状が安定して、全身状態がよくなれば登園可能です。**

熱が下がっても咳が残るようなときは医師に診てもらい登園していいか診断してもらってください。**保護者が記入する登園許可証が必要です。**

